



波積(はづみ)ダム建設事業 波積ダム試験湛水について
～ 試験湛水を開始します ～

波積ダム建設事業は、江の川支川^{つち}都治川の「洪水調節」と「流水の正常な機能の維持」を目的として、波積ダムを建設するものです。

この度、波積ダムの運用開始に向けて、以下の予定で試験湛水を開始します。

1. 名称 波積ダム建設事業 波積ダム湛水式
2. 日時・場所 令和5年10月4日(水) 10:00～10:15
島根県江津市波積町本郷地内(波積ダム 左岸ダムサイト、屋外)
3. 主催者 島根県浜田河川総合開発事務所
4. 出席者 島根県、江津市、地元関係者、施工関係者・・・(約20名)
5. 報道機関の皆様へ
 - ・当日、取材等でお越しになる場合は、事前に上記担当者へお問い合わせください。
 - ・雨天及び河川水位が高い場合は、試験湛水の開始を中止し延期する場合があります。
 - ・風邪や発熱等の症状など体調がすぐれない方は、取材をお控えください。
 - ・ヘルメットの持参・着用をお願いします。
6. その他
 - (1) 試験湛水の目的：ダムの堤体、基礎地盤及び貯水池周辺地山の安全性を確認するとともに、取水放流設備、管理設備等の機能確認を目的として実施
 - (2) 試験湛水の期間：令和5年10月～令和6年3月(予定)
(降雨状況により変動の可能性あり)

島根創生計画	VIII 安全安心な暮らしを守る 1 防災対策の推進 (1) 災害に強い県土づくり(P91)
--------	--

【県 HP】

(島根創生を進めるための新規・拡充施策(令和5年度版))

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/shinkikakujuR5.pdf>



(島根創生計画)

https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/souseikeikaku_illustrated.pdf



《 波積ダム事業概要 》

【目 的】

都治川は、古くから度々洪水被害が発生しており、特に昭和46年7月の豪雨では甚大な被害を受けました。このため、昭和46年度から昭和49年度にかけ災害復旧助成事業を行うなど河川改修により治水安全度の向上を図ってきましたが、その後も昭和47年などに洪水被害を受けたため、都治川沿いの地域の抜本的な治水・利水対策として波積ダムを建設するものです。

- ◆波積ダム地点における計画高水流量 $110\text{m}^3/\text{s}$ のうち $90\text{m}^3/\text{s}$ の洪水調節を行い都治川沿いの地域の水害を防除します。
- ◆ダム地点下流の都治川沿いの既得用水の補給を行うなど、流水の正常な機能の維持と増進を図ります。

【事業経緯】

- | | |
|-----------|------------|
| ・ S43 | 予備調査 |
| ・ S46. 7月 | 梅雨前線豪雨 |
| ・ S47. 7月 | 梅雨前線豪雨 |
| ・ S48～H5年 | 実施計画調査 |
| ・ H 6. 4月 | 建設事業着手 |
| ・ H10. 5月 | 基本協定締結 |
| ・ H16. 2月 | 損失補償基準協定妥結 |
| ・ H18. 4月 | 付替道路工事着手 |
| ・ H30. 3月 | 仮排水路トンネル着手 |
| ・ R元. 6月 | ダム本体工事起工式 |
| ・ R 2. 5月 | 1次転流 |
| ・ R 2.10月 | ダム本体初打設式 |
| ・ R 3. 3月 | 定礎式 |
| ・ R 4. 9月 | ダム本体最終打設式 |
| ・ R 5. 5月 | 2次転流 |



昭和46年7月豪雨被災状況



波積ダム状況写真（令和5年8月末）

【ダム及び貯水池の諸元】

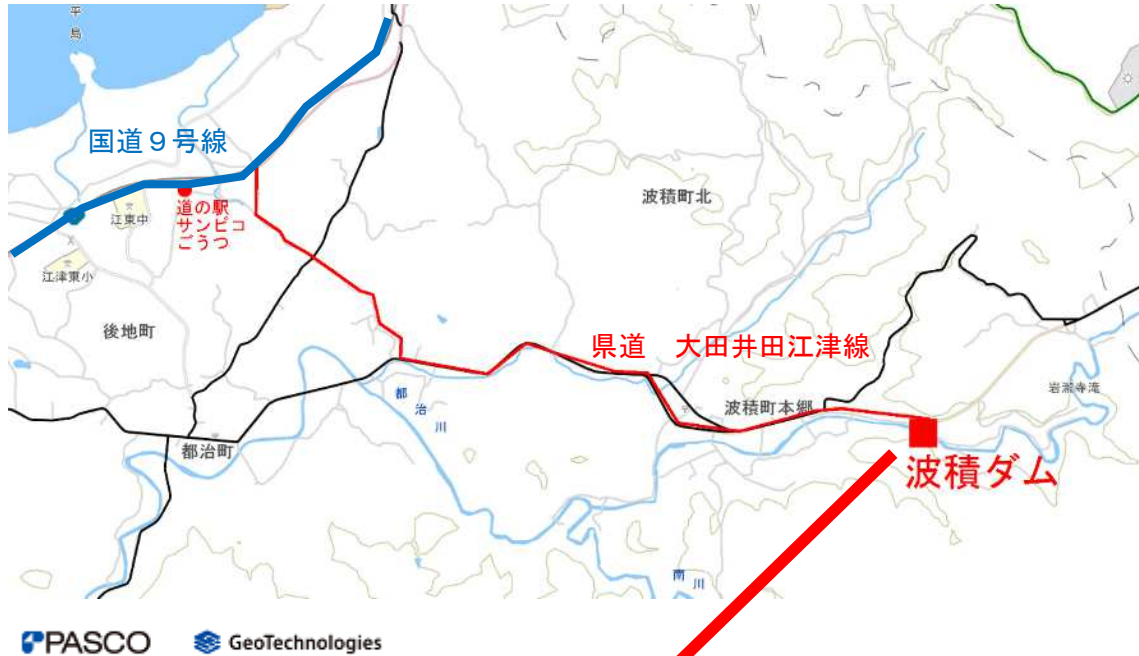
型 式	重力式コンクリートダム
堤 高	48.2m
堤 頂 長	126.0m
堤 体 積	$68,500\text{m}^3$
総貯水容量	$3,720,000\text{m}^3$

【施工業者】

- | | | |
|-------|-----------------------|------------|
| 工 事 名 | 波積ダム建設事業 | 波積ダム本体建設工事 |
| | 安藤・間・今岡工業・原工務所特別共同企業体 | |
| 工 事 名 | 波積ダム建設事業 | 取水放流設備工事 |
| | 豊国工業（株） | |

波積(はづみ)ダム建設事業 波積ダム試験湛水開始 案内図

場所：島根県江津市波積町本郷地内 、 県道 大田井田江津線



凡例) ★ : 報道関係車両駐車場

波積ダム建設事業 波積ダム試験湛水

令和5年8月末現在

堤体上流面



試験湛水は「**□枠**」にゲートを設置し、「**▼—**」まで水を貯めます。
試験湛水開始の当日は、①のゲートのみを設置し、水を貯めます。

堤体下流面



【ダムの諸元等】

型式：重力式コンクリートダム 堤高：48.2m 堤頂長：126.0m 堤体積：68,500m³
施工位置：島根県江津市波積町本郷地内 江の川水系都治川